

# 所管課分析シート

令和5年7月1日 現在

※ 団体の設立目的を再確認し、存在意義・独立性の観点から見直すためのシートです。今後の関与の方向性を整理するために記入してください。

所管課名	文化スポーツ	部 区	文化政策	課	担当者名 (連絡先)	三宅 (32563)	所管する団体名	公益財団法人 會津八一記念館		
団体に求める 姿、取り組み	會津八一の遺墨・遺品・著書をはじめ會津八一に関する資料を調査研究し、文芸・芸術など学芸に残した業績を伝え、広く後学の研究と鑑賞に供し、教育・学術の交流に寄与いただきたい。また會津八一の文芸文化の幅広い層への周知により、市民文化の向上に寄与いただきたい。									
市の関与	直接的関与			間節的関与			増減の理由			
	出資、出捐	100,000 千円		事業費補助金	千円					
	派遣、兼務職員	常勤	名 非常勤	名	指定管理業務（公募）	施設			千円	
	運営費補助金			千円	随意契約でない委託契約	件			千円	
	指定管理業務（非公募）	1	施設	41,928	千円				その他市からの収入に繋がるもの	
	随意契約			千円						
	その他									
現状分析 (評価に関する観 点の整理)	存在意義	団体の設立目的について（設立目的は達成されてい ないか） <input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 達成しているが、将来課題を抱えている <input type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/>	市及び市民への貢献度について（設置目的に対 する役割を果たしているか） <input type="checkbox"/> 貢献度は低い <input type="checkbox"/> 受益者が一部に限られる <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度は高い <input type="checkbox"/>	市直営事業との整理はできているか（事業の重 複はないか） <input checked="" type="checkbox"/> 整理できている <input type="checkbox"/> 重複する事業がある <input type="checkbox"/> 市の施策に必要な事業を実施している <input type="checkbox"/>	事業活動の代替性について（民間事業者が類似 事業を行えるか） <input type="checkbox"/> 民間でも実施可能である <input checked="" type="checkbox"/> 民間では代替できない <input type="checkbox"/> 課題を整理すれば代替可能 <input type="checkbox"/>					
	独立性	団体の自立的経営について（ヒト・コスト面で 自立しているか） <input checked="" type="checkbox"/> 自立性が高い <input type="checkbox"/> 自立性が低い <input type="checkbox"/>	団体独自の経営努力について（コスト面・サー ビス向上など） <input checked="" type="checkbox"/> 取り組んでいる <input type="checkbox"/> 一層の取組みが必要 <input type="checkbox"/>	随意契約の状況（競争性・透明性のない随意契 約がないか） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善が必要である <input type="checkbox"/>	課題への取組状況 <input type="checkbox"/> 着実に対応を進めている <input checked="" type="checkbox"/> 対応を進めているが遅れている <input type="checkbox"/> 対応が困難					
団体の必要性	新潟市の名誉市民である會津八一が残した業績を顕彰するため、各種展示業務や講演会等の事業を積極的に展開しているが、当事業を更に発展させていくためには、これまでの業務において培ったノウハウを活かし、幅広い世代へ向けた顕彰事業を継続的に実施していく必要がある。									
他団体との 統合の可能性	ノウハウの活用、持続性を継続できれば、可能と考える。 ただし、記念館が市へ寄附された際に、（公財）會津八一記念館が管理を行うことが寄附の条件となっている。									
今後の 関与の方向性	<input type="checkbox"/> 関与の拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 関与の縮小 <input type="checkbox"/> 関与の廃止				【左記とした理由】 これまで通り団体の持つ知識やノウハウを活かしながら、団体と共に會津八一の業績の普及及び市民が文化芸術に触れる機会の提供を行っていく。					

# 所管課分析シート

令和5年7月1日 現在

※ 団体の設立目的を再確認し、存在意義・独立性の観点から見直すためのシートです。今後の関与の方向性を整理するために記入してください。

所管課名	文化スポーツ	部	文化政策	課	担当者名 (連絡先)	遠藤 恵 (内線32560)	所管する団体名	(公財)新潟市芸術文化振興財団		
団体に求める 姿、取り組み	設立目的を達成するため、市民の文化活動の発展等に向け文化ストックの蓄積と活用を行っていただきたい。 また、経費削減による事業費の圧縮・適切な事務の執行並びに確保を行うことと、近隣施設との事業連携を強化、施設運営の更なる効率化を望む。									
市の関与	直接的関与				間節的関与			増減の理由		
	出資、出捐	900,000		千円	事業費補助金	296,163			事業費補助金の増は、令和3年度まで指定管理料であった新潟市民芸術文化会館の事業企画部の人件費を令和4年度から補助金化したことによる。	
	派遣、兼務職員	常勤	1名	非常勤	7名	指定管理業務（公募）	施設			千円
	運営費補助金	61,933		千円	随意契約でない委託契約	件				千円
	指定管理業務（非公募）	4	施設	924,898	千円					その他市からの収入に繋がるもの
	随意契約	件		千円						
	その他									
現状分析 (評価に関する観点の整理)	存在意義	団体の設立目的について（設立目的は達成されていないか） <input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 達成しているが、将来課題を抱えている <input type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/>	市及び市民への貢献度について（設置目的に対する役割を果たしているか） <input type="checkbox"/> 貢献度は低い <input type="checkbox"/> 受益者が一部に限られる <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度は高い <input type="checkbox"/>	市直営事業との整理はできているか（事業の重複はないか） <input checked="" type="checkbox"/> 整理できている <input type="checkbox"/> 重複する事業がある <input type="checkbox"/> 市の施策に必要な事業を実施している <input type="checkbox"/>	事業活動の代替性について（民間事業者が類似事業を行えるか） <input type="checkbox"/> 民間でも実施可能である <input checked="" type="checkbox"/> 民間では代替できない <input type="checkbox"/> 課題を整理すれば代替可能 <input type="checkbox"/>					
	独立性	団体の自立的経営について（ヒト・コスト面で自立しているか） <input checked="" type="checkbox"/> 自立性が高い <input type="checkbox"/> 自立性が低い <input type="checkbox"/>	団体独自の経営努力について（コスト面・サービス向上など） <input checked="" type="checkbox"/> 取り組んでいる <input type="checkbox"/> 一層の取り組みが必要 <input type="checkbox"/>	随意契約の状況（競争性・透明性のない随意契約がないか） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善が必要である <input type="checkbox"/>	課題への取組状況 <input checked="" type="checkbox"/> 着実に対応を進めている <input type="checkbox"/> 対応を進めているが遅れている <input type="checkbox"/> 対応が困難					
団体の必要性	蓄積されたノウハウやネットワークの活用により、多様な分野による質の高い創造的な芸術文化事業を提供し、合わせて普及と育成に努めており、引き続き市の文化振興に寄与できると考える。また、文化芸術に関する助成制度を通し、市民の幅広い文化芸術活動の支援に貢献している。									
他団体との統合の可能性	ノウハウの活用や継続性を維持することができれば可能と考える。									
今後の関与の方向性	<input type="checkbox"/> 関与の拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 関与の縮小 <input type="checkbox"/> 関与の廃止				【左記とした理由】 引続き、諸課題を整理しながら団体と市の文化振興を図っていく。					

# 所管課分析シート

令和5年7月1日 現在

※ 団体の設立目的を再確認し、存在意義・独立性の観点から見直すためのシートです。今後の関与の方向性を整理するために記入してください。

所管課名	文化スポーツ	部 区	文化政策	課	担当者名 (連絡先)	田村 修 (内線 32559)	所管する団体名	公益財団法人 新潟市海洋河川文化財団
団体に求める 姿、取り組み	新潟市のくらしと海洋河川は密接な関係にあり、その現況ならびに水生生物について、研究し、市民の学習機会を設けることは新潟市にとって非常に重要である。これからも研究を続け、市民が水生生物や海洋河川の環境に親しむ機会を創出し続けることを期待する。							
市の関与	直接的関与			間節的関与			増減の理由	
	出資、出捐	10,000	千円	事業費補助金		千円		
	派遣、兼務職員	常勤 名 非常勤 名		指定管理業務（公募）	施設	千円		
	運営費補助金	32,471	千円	随意契約でない委託契約	件	千円		
	指定管理業務（非公募）	施設 610,822	千円	その他市からの収入に繋がるもの				
	随意契約	件	千円					
	その他							
現状分析 (評価に関する観 点の整理)	存在意義	団体の設立目的について（設立目的は達成されて いないか） ■ 達成している □ 達成しているが、将来課題を抱えている □ 未達成 □	市及び市民への貢献度について（設置目的に対 する役割を果たしているか） □ 貢献度は低い □ 受益者が一部に限られる ■ 貢献度は高い □	市直営事業との整理はできているか（事業の重 複はないか） ■ 整理できている □ 重複する事業がある □ 市の施策に必要な事業を実施している □	事業活動の代替性について（民間事業者が類似 事業を行えるか） □ 民間でも実施可能である ■ 民間では代替できない □ 課題を整理すれば代替可能 □			
	独立性	団体の自立的経営について（ヒト・コスト面で 自立しているか） ■ 自立性が高い □ 自立性が低い □	団体独自の経営努力について（コスト面・サー ビス向上など） ■ 取り組んでいる □ 一層の取組みが必要 □	随意契約の状況（競争性・透明性のない随意契 約がないか） ■ 妥当である □ 改善が必要である □	課題への取組状況 ■ 着実に対応を進めている □ 対応を進めているが遅れている □ 対応が困難			
団体の必要性	これまでのノウハウを活かし、新潟市の海洋河川についての調査・研究を継続的に行い、市民の教育機会を創出し続ける必要がある。また例年多くの方が県内外から訪れていることから、新潟市の観光施設としても重要な位置づけを担っており、継続して魅力を高め続けていく必要がある。							
他団体との 統合の可能性								
今後の 関与の方向性	□ 関与の拡大      ■ 現行通り      □ 関与の縮小      □ 関与の廃止			【左記とした理由】 本市の海洋河川文化の調査・研究や市民の教育機会を創出し続けるため、現行の支援体制を維持しながら新潟市海洋河川文化財団と共に地域社会の活性化を図っていく。				

# 所管課分析シート

令和5年7月1日 現在

※ 団体の設立目的を再確認し、存在意義・独立性の観点から見直すためのシートです。今後の関与の方向性を整理するために記入してください。

所管課名	文化スポーツ	部 区	スポーツ振興	課	担当者名 (連絡先)	山本 (内線32591)	所管する団体名	公益財団法人新潟市スポーツ協会
団体に求める 姿、取り組み	「市民スポーツ活動の普及推進」「ジュニア層の競技力向上」「競技団体との連携による強化基盤の構築」という目的を満たすための各種事業が、中長期計画「将来構想」の実現に向けてどのような効果を上げているかを明らかにすることで、課題の洗い出しや事業改善に取り組んでもらいたい。							
市の関与	直接的関与			間接的関与			増減の理由	
	出資、出捐	500,500	千円	事業費補助金		千円		
	派遣、兼務職員	常勤 名 非常勤 名		指定管理業務（公募）	施設	千円		
	運営費補助金	29,036	千円	随意契約でない委託契約	件	千円		
	指定管理業務（非公募）	施設	千円	その他市からの収入に繋がるもの				
	随意契約	件	千円					
	その他							
現状分析 (評価に関する観 点の整理)	存在意義	団体の設立目的について（設立目的は達成されていないか） <input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 達成しているが、将来課題を抱えている <input type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/>	市及び市民への貢献度について（設置目的に対する役割を果たしているか） <input type="checkbox"/> 貢献度は低い <input type="checkbox"/> 受益者が一部に限られる <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度は高い <input type="checkbox"/>	市直営事業との整理はできているか（事業の重複はないか） <input checked="" type="checkbox"/> 整理できている <input type="checkbox"/> 重複する事業がある <input type="checkbox"/> 市の施策に必要な事業を実施している <input type="checkbox"/>	事業活動の代替性について（民間事業者が類似事業を行えるか） <input type="checkbox"/> 民間でも実施可能である <input checked="" type="checkbox"/> 民間では代替できない <input type="checkbox"/> 課題を整理すれば代替可能 <input type="checkbox"/>			
	独立性	団体の自立的経営について（ヒト・コスト面で自立しているか） <input type="checkbox"/> 自立性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 自立性が低い <input type="checkbox"/>	団体独自の経営努力について（コスト面・サービス向上など） <input checked="" type="checkbox"/> 取り組んでいる <input type="checkbox"/> 一層の取り組みが必要 <input type="checkbox"/>	随意契約の状況（競争性・透明性のない随意契約がないか） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善が必要である <input type="checkbox"/>	課題への取組状況 <input checked="" type="checkbox"/> 着実に対応を進めている <input type="checkbox"/> 対応を進めているが遅れている <input type="checkbox"/> 対応が困難			
団体の必要性	市民スポーツ活動の普及振興、ジュニア層の競技力向上、競技団体との連携による強化基盤の構築などを主な事業として行い、市民の体力向上を図り、スポーツ精神を養うことに寄与している。							
他団体との 統合の可能性	類似の団体がなく、公共性、不採算性の点から慎重な議論を要するが、財政基盤強化・経営状況改善の一つの手段として、他団体との統合も検討する必要がある。							
今後の 関与の方向性	<input type="checkbox"/> 関与の拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 関与の縮小 <input type="checkbox"/> 関与の廃止			【左記とした理由】 令和4年度から基本財産の活用に伴い、補助金の減額を行っているが、これまで通り、団体にとって有益となるよう、市直営事業に類似する事業との関係を整理しながら、共に地域社会の活性化を図っていく。				

# 所管課分析シート

令和5年7月1日 現在

※ 団体の設立目的を再確認し、存在意義・独立性の観点から見直すためのシートです。今後の関与の方向性を整理するために記入してください。

所管課名	観光・国際交流	部	国際	課	担当者名 (連絡先)	吉岡 (内線31671)	所管する団体名	公益財団法人 新潟市国際交流協会		
団体に求める 姿、取り組み	異文化理解事業や在住外国籍市民等への支援の事業を通じて、本市の「多文化共生のまちづくり」推進に寄与いただきたい。									
市の関与	直接的関与				間節的関与			増減の理由		
	出資、出捐	900,000		千円	事業費補助金	千円				
	派遣、兼務職員	常勤	名	非常勤	10	名	指定管理業務（公募）		施設	千円
	運営費補助金	30,684		千円	随意契約でない委託契約	件			千円	
	指定管理業務（非公募）	施設		千円	その他市からの収入に繋がるもの					
	随意契約	件		千円						
	その他									
現状分析 (評価に関する観点の整理)	存在意義	団体の設立目的について（設立目的は達成されていないか） <input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 達成しているが、将来課題を抱えている <input type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/>	市及び市民への貢献度について（設置目的に対する役割を果たしているか） <input type="checkbox"/> 貢献度は低い <input type="checkbox"/> 受益者が一部に限られる <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度は高い <input type="checkbox"/>	市直営事業との整理はできているか（事業の重複はないか） <input checked="" type="checkbox"/> 整理できている <input type="checkbox"/> 重複する事業がある <input type="checkbox"/> 市の施策に必要な事業を実施している <input type="checkbox"/>	事業活動の代替性について（民間事業者が類似事業を行えるか） <input type="checkbox"/> 民間でも実施可能である <input checked="" type="checkbox"/> 民間では代替できない <input type="checkbox"/> 課題を整理すれば代替可能 <input type="checkbox"/>					
	独立性	団体の自立的経営について（ヒト・コスト面で自立しているか） <input type="checkbox"/> 自立性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 自立性が低い <input type="checkbox"/>	団体独自の経営努力について（コスト面・サービス向上など） <input type="checkbox"/> 取り組んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 一層の取り組みが必要 <input type="checkbox"/>	随意契約の状況（競争性・透明性のない随意契約がないか） <input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善が必要である <input type="checkbox"/>	課題への取組状況 <input checked="" type="checkbox"/> 着実に対応を進めている <input type="checkbox"/> 対応を進めているが遅れている <input type="checkbox"/> 対応が困難					
団体の必要性	本市の国際化推進に向けた取り組みのうち、在住外国籍市民や国際交流活動への支援について財団が大きな役割を担っており、存在意義は十分にあると考える。									
他団体との統合の可能性	在住外国籍市民等の支援事業や、市民の国際間の相互理解・協力活動の事業などを総合的に実施している団体は他には存在せず、他団体との統合の可能性はない。									
今後の関与の方向性	<input type="checkbox"/> 関与の拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 関与の縮小 <input type="checkbox"/> 関与の廃止				【左記とした理由】 当市の国際化推進に向けた取り組みの役割を整理しながら、団体と共に地域社会の活性化を図っていく。					

# 所管課分析シート

令和5年7月1日 現在

※ 団体の設立目的を再確認し、存在意義・独立性の観点から見直すためのシートです。今後の関与の方向性を整理するために記入してください。

所管課名	観光・国際交流	部 区	観光政策	課	担当者名 (連絡先)	豊島 (32609)	所管する団体名	(公財)新潟観光コンベンション協会		
団体に求める 姿、取り組み	新潟市における観光及びコンベンションの振興を推進することにより、地域経済の活性化と、新潟らしい地域文化の向上に寄与していただきたい。									
市の関与	直接的関与				間節的関与			増減の理由		
	出資、出捐	300,550		千円	事業費補助金	51,497			千円	
	派遣、兼務職員	常勤	2名	非常勤	18名	指定管理業務(公募)	施設		千円	
	運営費補助金	146,636		千円	随意契約でない委託契約	件			千円	
	指定管理業務(非公募)	施設		千円	その他市からの収入に繋がるもの					
	随意契約	件		千円						
	その他									
現状分析 (評価に関する観 点の整理)	存在意義	団体の設立目的について(設立目的は達成されてい ないか) ■ 達成している □ 達成しているが、将来課題を抱えている □ 未達成 □		市及び市民への貢献度について(設置目的に対 する役割を果たしているか) □ 貢献度は低い □ 受益者が一部に限られる ■ 貢献度は高い □		市直営事業との整理はできているか(事業の重 複はないか) □ 整理できている □ 重複する事業がある ■ 市の施策に必要な事業を実施している □		事業活動の代替性について(民間事業者が類似 事業を行えるか) □ 民間でも実施可能である ■ 民間では代替できない □ 課題を整理すれば代替可能 □		
	独立性	団体の自立的経営について(ヒト・コスト面で 自立しているか) □ 自立性が高い ■ 自立性が低い □		団体独自の経営努力について(コスト面・サー ビス向上など) □ 取り組んでいる ■ 一層の取り組みが必要 □		随意契約の状況(競争性・透明性のない随意契 約がないか) ■ 妥当である □ 改善が必要である □		課題への取組状況 ■ 着実に対応を進めている □ 対応を進めているが遅れている □ 対応が困難		
団体の必要性	①新潟独自の文化を生かした観光コンテンツの充実および訪日外国人の受入強化②広域的な連携による国内外からの誘客③MICE誘致の推進を3本柱とし、交流人口の拡大による地域経済活性化に貢献している。 コロナ禍後の国内外からの観光客や、コンベンション開催の需要に迅速かつ機動的に対応するため、当該団体の存在は不可欠である。									
他団体との 統合の可能性	なし									
今後の 関与の方向性	□ 関与の拡大      ■ 現行通り      □ 関与の縮小      □ 関与の廃止				【左記とした理由】 観光誘客及びMICE誘致により、さらなる地域経済活性化を図るため。					

# 所管課分析シート

令和5年7月1日 現在

※ 団体の設立目的を再確認し、存在意義・独立性の観点から見直すためのシートです。今後の関与の方向性を整理するために記入してください。

所管課名	環境	部 区	循環社会推進	課	担当者名 (連絡先)	佐竹 (内線31387)	所管する団体名	株式会社 新潟市環境事業公社		
団体に求める 姿、取り組み	廃棄物収集運搬業務や処理施設運転管理業務などを通じて、市の環境衛生の向上に寄与していただきたい。また、さらなる事業の効率化、経営体質の強化などにより、自立性を高める取組みを進めてほしい。									
市の関与 (令和3年度)	直接的関与				間節的関与			増減の理由		
	出資、出捐	17,320		千円	事業費補助金	千円		中部下水処理場や新田破碎センターで業務量の増加に伴い委託料が見直されたため		
	派遣、兼務職員	常勤	名	非常勤	名	指定管理業務(公募)	施設		千円	
	運営費補助金			千円	随意契約でない委託契約	77	件		322,407	千円
	指定管理業務(非公募)	施設		千円	その他市からの収入に繋がるもの					
	随意契約	8	件	857,553	千円					
	その他									
現状分析 (評価に関する観点の整理)	存在意義	団体の設立目的について(設立目的は達成されていないか)		市及び市民への貢献度について(設置目的に対する役割を果たしているか)		市直営事業との整理はできているか(事業の重複はないか)		事業活動の代替性について(民間事業者が類似事業を行えるか)		
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 達成しているが、将来課題を抱えている <input type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 貢献度は低い <input type="checkbox"/> 受益者が一部に限られる <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度は高い <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 整理できている <input type="checkbox"/> 重複する事業がある <input checked="" type="checkbox"/> 市の施策に必要な事業を実施している <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 民間でも実施可能である <input type="checkbox"/> 民間では代替できない <input checked="" type="checkbox"/> 課題を整理すれば代替可能 <input type="checkbox"/>		
	独立性	団体の自立的経営について(ヒト・コスト面で自立しているか)		団体独自の経営努力について(コスト面・サービス向上など)		随意契約の状況(競争性・透明性のない随意契約がないか)		課題への取組状況		
		<input type="checkbox"/> 自立性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 自立性が低い <input type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んでいる <input type="checkbox"/> 一層の取組みが必要 <input type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善が必要である <input type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/> 着実に対応を進めている <input type="checkbox"/> 対応を進めているが遅れている <input type="checkbox"/> 対応が困難		
団体の必要性	し尿及び廃棄物収集運搬等に関する業務の市内の中核を担っており、廃棄物収集運搬業務等を安定的に遂行するため、団体の必要性は大きい。									
他団体との統合の可能性	なし									
今後の関与の方向性	<input type="checkbox"/> 関与の拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 関与の縮小 <input type="checkbox"/> 関与の廃止				<b>【左記とした理由】</b> 市民生活に直結する廃棄物収集運搬業務等において、安定したサービスを維持する必要があるため。ただし、廃棄物以外の業務においては、自立した運営を求めていく必要がある。					

# 所管課分析シート

令和5年7月1日 現在

※ 団体の設立目的を再確認し、存在意義・独立性の観点から見直すためのシートです。今後の関与の方向性を整理するために記入してください。

所管課名	福祉部 福祉総務課	担当者名 (連絡先)	齋藤 (31169)	所管する団体名	社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会
団体に求める 姿、取り組み	社会福祉事業や地域福祉を推進する団体として、地域の自治会、町内会、民生委員や地域の団体などと連携して様々な事業を実施するとともに、地域住民のニーズを把握し、地域資源の開発を進めるなど、地域福祉の推進に取り組んでいただきたい。				
市の関与	直接的関与		間節的関与		増減の理由
	出資、出捐	千円	事業費補助金	58,161 千円	
	派遣、兼務職員	常勤 名 非常勤 名	指定管理業務（公募）	7 施設 1,453,285 千円	
	運営費補助金	447,439 千円	随意契約でない委託契約	11 件 219,694 千円	
	指定管理業務（非公募）	4 施設 210,374 千円	その他市からの収入に繋がるもの		
	随意契約	29 件 194,178 千円			
	その他				
現状分析 (評価に関する観点の整理)	存在意義	団体の設立目的について（設立目的は達成されていないか） <input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 達成しているが、将来課題を抱えている <input type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/>	市及び市民への貢献度について（設置目的に対する役割を果たしているか） <input type="checkbox"/> 貢献度は低い <input type="checkbox"/> 受益者が一部に限られる <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度は高い <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 整理できている <input type="checkbox"/> 重複する事業がある <input checked="" type="checkbox"/> 市の施策に必要な事業を実施している <input type="checkbox"/>	事業活動の代替性について（民間事業者が類似事業を行えるか） <input type="checkbox"/> 民間でも実施可能である <input type="checkbox"/> 民間では代替できない <input checked="" type="checkbox"/> 課題を整理すれば代替可能な事業もある <input type="checkbox"/>
	独立性	団体の自立的経営について（ヒト・コスト面で自立しているか） <input type="checkbox"/> 自立性が高い <input type="checkbox"/> 自立性が低い <input checked="" type="checkbox"/> どちらもいえない（市受託事業が多い）	団体独自の経営努力について（コスト面・サービス向上など） <input type="checkbox"/> 取り組んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 一層の取組みが必要 <input type="checkbox"/>	随意契約の状況（競争性・透明性のない随意契約がないか） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善が必要である <input type="checkbox"/>	課題への取組状況 <input checked="" type="checkbox"/> 着実に対応を進めている <input type="checkbox"/> 対応を進めているが遅れている <input type="checkbox"/> 対応が困難
団体の必要性	長年にわたる自治会・町内会など地域団体との連携を基に地域福祉活動を行っており、今後、地域共生社会の実現に向けた取り組みを進める中でも、新潟市社会福祉協議会の果たす役割は大きいと考える。				
他団体との 統合の可能性	地域福祉関連事業について、競合する団体はないと認識している。 新潟市社会福祉協議会は、市と協力して地域福祉を推進するとともに、社会福祉法人の立場で、自治会・町内会、民生委員や地域の団体等と連携し、福祉事業を行っており、社協の取り組みを市も支持している。				
今後の 関与の方向性	<input type="checkbox"/> 関与の拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 関与の縮小 <input type="checkbox"/> 関与の廃止			【左記とした理由】 様々な福祉施策を団体と共に協力しながら実施し、地域福祉を推進する	



# 所管課分析シート

令和5年7月1日 現在

※ 団体の設立目的を再確認し、存在意義・独立性の観点から見直すためのシートです。今後の関与の方向性を整理するために記入してください。

所管課名	福祉 部 区 高齢者支援 課	担当者名 (連絡先)	鈴木 (31290)	所管する団体名	公益社団法人新潟市シルバー人材センター
団体に求める 姿、取り組み	高齢者が希望に応じた臨時的かつ短期的就業により、生きがいの充実及び社会参加の推進を図り、高齢者の能力を活かした地域社会づくりに寄与すること。				
市の関与	直接的関与		間節的関与		増減の理由
	出資、出捐	千円	事業費補助金	34,242 千円	
	派遣、兼務職員	常勤 名 非常勤 名	指定管理業務（公募）	施設 千円	
	運営費補助金	14,658 千円	随意契約でない委託契約	件 千円	
	指定管理業務（非公募）	施設 千円	その他市からの収入に繋がるもの		
	随意契約	655 件 384,668 千円			
	その他				
現状分析 (評価に関する観 点の整理)	存在意義	団体の設立目的について（設立目的は達成されて いないか） <input checked="" type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 達成しているが、将来課題を抱えている <input type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/>	市及び市民への貢献度について（設置目的に対 する役割を果たしているか） <input type="checkbox"/> 貢献度は低い <input type="checkbox"/> 受益者が一部に限られる <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度は高い <input type="checkbox"/>	市直営事業との整理はできているか（事業の重 複はないか） <input checked="" type="checkbox"/> 整理できている <input type="checkbox"/> 重複する事業がある <input type="checkbox"/> 市の施策に必要な事業を実施している <input type="checkbox"/>	事業活動の代替性について（民間事業者が類似 事業を行えるか） <input type="checkbox"/> 民間でも実施可能である <input checked="" type="checkbox"/> 民間では代替できない <input type="checkbox"/> 課題を整理すれば代替可能 <input type="checkbox"/>
	独立性	団体の自立的経営について（ヒト・コスト面で 自立しているか） <input type="checkbox"/> 自立性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 自立性が低い <input type="checkbox"/>	団体独自の経営努力について（コスト面・サー ビス向上など） <input checked="" type="checkbox"/> 取り組んでいる <input type="checkbox"/> 一層の取り組みが必要 <input type="checkbox"/>	随意契約の状況（競争性・透明性のない随意契 約がないか） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善が必要である <input type="checkbox"/>	課題への取組状況 <input type="checkbox"/> 着実に対応を進めている <input checked="" type="checkbox"/> 対応を進めているが遅れている <input type="checkbox"/> 対応が困難
団体の必要性	シルバー人材センターは法律に位置づけられた、営利を目的としない公共性・公益性のある事業を行う団体で、会員である高齢者への就業機会の提供等により生きがいづくりや社会参加の推進を図ることを主な目的としている。少子・超高齢社会が急速に進むなか、高齢者の就労促進、労働力としての拡大は必要不可欠となっており、シルバー人材センターの存在や役割は今後増々注目され、より一層必要性を増してくるものと考え。				
他団体との 統合の可能性	シルバー人材センターは、高齢者への就業機会の提供等を通じて、高齢者の社会参加や健康維持、生きがいの充実等高齢者福祉の増進に寄与している。公益社団法人であり、ターゲットを高齢者としているため、他団体との統合等の可能性は低いだが、他団体と連携・協力することにより、地域の活性化に貢献できると考える。				
今後の 関与の方向性	<input type="checkbox"/> 関与の拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 関与の縮小 <input type="checkbox"/> 関与の廃止			【左記とした理由】 シルバー人材センターは、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」で規定された団体であり、就業機会の提供等を通じて高齢者の社会参加や健康維持、生きがいの充実に寄与しており、地域社会の活性化にも貢献しているため、今後も継続して適切な支援を行っていく。	

# 所管課分析シート

令和5年7月1日 現在

※ 団体の設立目的を再確認し、存在意義・独立性の観点から見直すためのシートです。今後の関与の方向性を整理するために記入してください。

所管課名	経済	部 区	産業政策	課	担当者名 (連絡先)	平賀 (内線31621)	所管する団体名	公益財団法人新潟市産業振興財団	
団体に求める 姿、取り組み	新潟市及びその近隣市町村の中小企業等に対し、販路拡大や市場開拓、新製品・新技術に係る研究・開発、人材の確保・育成、経営基盤の強化等を総合的に支援することにより、地域産業の振興と活性化を図り、もって活力ある地域経済社会の構築並びに地域住民の生活の向上及び福祉の増大に寄与いただきたい。								
市の関与	直接的関与			間節的関与			増減の理由		
	出資、出捐	50,000 千円		事業費補助金	80,862 千円		財団実施の中小企業支援に係る補助事業の交付決定額が想定を下回ったことなどによる市補助金の減。		
	派遣、兼務職員	常勤	名 非常勤	26 名	指定管理業務（公募）	施設			千円
	運営費補助金	873 千円		随意契約でない委託契約	件 千円				
	指定管理業務（非公募）	施設 千円		その他市からの収入に繋がるもの					
	随意契約	件 千円		・北京事務所運営負担金 29,043千円 ・地域イノベーション戦略推進事業負担金 3,331千円					
	その他								
・法人市民税の減免（均等割） ・事務室の無償貸与									
現状分析 (評価に関する観点の整理)	存在意義	団体の設立目的について（設立目的は達成されていないか） <input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 達成しているが、将来課題を抱えている <input type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/>	市及び市民への貢献度について（設置目的に対する役割を果たしているか） <input type="checkbox"/> 貢献度は低い <input type="checkbox"/> 受益者が一部に限られる <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度は高い <input type="checkbox"/>	市直営事業との整理はできているか（事業の重複はないか） <input checked="" type="checkbox"/> 整理できている <input type="checkbox"/> 重複する事業がある <input type="checkbox"/> 市の施策に必要な事業を実施している <input type="checkbox"/>	事業活動の代替性について（民間事業者が類似事業を行えるか） <input type="checkbox"/> 民間でも実施可能である <input checked="" type="checkbox"/> 民間では代替できない <input type="checkbox"/> 課題を整理すれば代替可能 <input type="checkbox"/>				
	独立性	団体の自立的経営について（ヒト・コスト面で自立しているか） <input type="checkbox"/> 自立性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 自立性が低い <input type="checkbox"/>	団体独自の経営努力について（コスト面・サービス向上など） <input checked="" type="checkbox"/> 取り組んでいる <input type="checkbox"/> 一層の取り組みが必要 <input type="checkbox"/>	随意契約の状況（競争性・透明性のない随意契約がないか） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善が必要である <input type="checkbox"/>	課題への取組状況 <input checked="" type="checkbox"/> 着実に対応を進めている <input type="checkbox"/> 対応を進めているが遅れている <input type="checkbox"/> 対応が困難				
団体の必要性	当財団は市と連携しながら、相談事業を核として企業ニーズに即した各種支援事業を立案・実施している。公益性の高い産業支援機関として中小企業の振興に取り組んでいる。								
他団体との統合の可能性	現在のところ、他団体と統合の可能性はない。								
今後の関与の方向性	<input type="checkbox"/> 関与の拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 関与の縮小 <input type="checkbox"/> 関与の廃止					<b>【左記とした理由】</b> 本市の産業支援機関として、中小企業支援を通じて地域産業の振興に寄与しており、今後も連携を深め、積極的に支援していく。			

# 所管課分析シート

令和5年7月1日 現在

※ 団体の設立目的を再確認し、存在意義・独立性の観点から見直すためのシートです。今後の関与の方向性を整理するために記入してください。

所管課名	経済 部 区 商業振興課 課	担当者名 (連絡先)	佐藤 (瞬) 31633	所管する団体名	新潟地下開発(株)
団体に求める 姿、取り組み	区分所有建物として複数の所有者があり、地下施設特有の管理の難しさを抱える当施設において、建物・設備を適切に管理し、安全な地下空間の確保に寄与すること。また、西堀ローサの運営を通じて中心市街地の活性化に貢献すること。				
市の関与	直接的関与		間節的関与		増減の理由
	出資、出捐	52,615 千円	事業費補助金	千円	
	派遣、兼務職員	常勤 名 非常勤 名	指定管理業務 (公募)	施設 千円	
	運営費補助金	千円	随意契約でない委託契約	件 千円	
	指定管理業務 (非公募)	施設 千円	その他市からの収入に繋がるもの		
	随意契約	件 千円			
その他		新潟市からの貸付金残高900,000千円 ※平成18年度に整理回収機構が関与して作成した経営再建計画成立の条件として、市が劣後債務契約を締結。			
現状分析 (評価に関する観点の整理)	存在意義	団体の設立目的について (設立目的は達成されていないか) <input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 達成しているが、将来課題を抱えている <input type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/>	市及び市民への貢献度について (設置目的に対する役割を果たしているか) <input type="checkbox"/> 貢献度は低い <input type="checkbox"/> 受益者が一部に限られる <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度は高い <input type="checkbox"/>	市直営事業との整理はできているか (事業の重複はないか) <input checked="" type="checkbox"/> 整理できている <input type="checkbox"/> 重複する事業がある <input type="checkbox"/> 市の施策に必要な事業を実施している <input type="checkbox"/>	事業活動の代替性について (民間事業者が類似事業を行えるか) <input type="checkbox"/> 民間でも実施可能である <input type="checkbox"/> 民間では代替できない <input checked="" type="checkbox"/> 課題を整理すれば代替可能 <input type="checkbox"/>
	独立性	団体の自立的経営について (ヒト・コスト面で自立しているか) <input type="checkbox"/> 自立性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 自立性が低い <input type="checkbox"/>	団体独自の経営努力について (コスト面・サービス向上など) <input type="checkbox"/> 取り組んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 一層の取り組みが必要 <input type="checkbox"/>	随意契約の状況 (競争性・透明性のない随意契約がないか) <input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善が必要である <input checked="" type="checkbox"/> 該当なし	課題への取組状況 <input type="checkbox"/> 着実に対応を進めている <input type="checkbox"/> 対応を進めているが遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 対応が困難
団体の必要性	西堀地下施設は区分所有建物であり、地下2階には市営駐車場があり、地下1階は通路部分を市道として市が管理する一方で、商業施設部分は団体の所有となっている。公共的な役割が大きい施設であり、また所有区分の複雑さや地下施設特有の管理面での複雑さがあることから、現状、市と協力しながら適切に管理できる主体は同社となる。				
他団体との統合の可能性	現状、市の外郭団体で統合可能な団体は無い。				
今後の関与の方向性	<input type="checkbox"/> 関与の拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 関与の縮小 <input type="checkbox"/> 関与の廃止			<b>【左記とした理由】</b> 同社への対応は、古町、西堀ローサを今後どのようにしていくかという議論と併せて考える必要があるため。	

# 所管課分析シート

令和5年7月1日 現在

※ 団体の設立目的を再確認し、存在意義・独立性の観点から見直すためのシートです。今後の関与の方向性を整理するために記入してください。

所管課名	経済部 部 区 雇用・新潟暮らし推進 課	担当者名 (連絡先)	阿部 (32149)	所管する団体名	公益財団法人 新潟市勤労者福祉サービスセンター
団体に求める 姿、取り組み	新潟市内の中小企業に勤務する勤労者及びその事業主並びに新潟市に居住し新潟市外の中小企業に勤務する勤労者のための総合的な福祉事業を行うことにより、勤労者等の福利厚生 of 充実を図るとともに、中小企業の振興、地域社会の活性化に寄与すること。				
市の関与	直接的関与		間節的関与		増減の理由
	出資、出捐	100,000 千円	事業費補助金	千円	
	派遣、兼務職員	常勤 名 非常勤 名	指定管理業務（公募）	施設 千円	
	運営費補助金	11,300 千円	随意契約でない委託契約	件 千円	
	指定管理業務（非公募）	施設 千円	その他市からの収入に繋がるもの		
	随意契約	件 千円			
	その他				
現状分析 (評価に関する観 点の整理)	存在意義	団体の設立目的について（設立目的は達成されて いないか） ■ 達成している □ 達成しているが、将来課題を抱えている □ 未達成 □	市及び市民への貢献度について（設置目的に対 する役割を果たしているか） □ 貢献度は低い □ 受益者が一部に限られる ■ 貢献度は高い □	市直営事業との整理はできているか（事業の重 複はないか） ■ 整理できている □ 重複する事業がある □ 市の施策に必要な事業を実施している □	事業活動の代替性について（民間事業者が類似 事業を行えるか） □ 民間でも実施可能である ■ 民間では代替できない □ 課題を整理すれば代替可能 □
	独立性	団体の自立的経営について（ヒト・コスト面で 自立しているか） ■ 自立性が高い □ 自立性が低い □	団体独自の経営努力について（コスト面・サー ビス向上など） ■ 取り組んでいる □ 一層の取組みが必要 □	随意契約の状況（競争性・透明性のない随意契 約がないか） □ 妥当である □ 改善が必要である □	課題への取組状況 ■ 着実に対応を進めている □ 対応を進めているが遅れている □ 対応が困難
団体の必要性	本市の勤労者福祉行政は、当該団体を核に取り組み、特に、中小企業で働く勤労者のための福利厚生は、地域の実情に応じたきめ細やかな事業展開を実施している。会員数も増加傾向であり、企業からも必要とされている。				
他団体との 統合の可能性	県内においては、当財団の他に長岡、上越、三条、新発田、燕西蒲の団体があり、各地域の中小企業の状況、各サービスセンターの事業展開、会員ニーズなどに相違がある中、県内勤労者サービスセンター等連絡会議を開催して、意見交換、情報交換を行っている。今後は、勤労者数の減少やスケールメリットの観点から、近隣地域との統合を検討する必要があると考えますが、現時点では、他団体との統合の必要性は低いと考えます。				
今後の 関与の方向性	<input type="checkbox"/> 関与の拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 関与の縮小 <input type="checkbox"/> 関与の廃止			<b>【左記とした理由】</b> 当該団体に対し本市の出資割合は98%であり、また、会費などの自主財源だけでは現行の福利厚生事業が維持できず、団体の設立目的を達成できないことから、関与を継続する必要がある。	

# 所管課分析シート

令和5年7月1日 現在

※ 団体の設立目的を再確認し、存在意義・独立性の観点から見直すためのシートです。今後の関与の方向性を整理するために記入してください。

所管課名	農林水産 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">部 区</span> 食と花の推進 課	担当者名 (連絡先)	池田	所管する団体名	公益財団法人新潟ミートブランド
団体に求める 姿、取り組み	施設を適切に運営し、食肉に関する知識の普及や消費者に安心・安全な食肉を安定供給することにより本市の畜産振興に寄与いただくとともに、衛生面での機能充実に向けた取組みを期待したい。				
市の関与	直接的関与		間節的関与		増減の理由
	出資、出捐	48,000 千円	事業費補助金	千円	
	派遣、兼務職員	常勤 名 非常勤 名	指定管理業務（公募）	施設 千円	
	運営費補助金	37,495 千円	随意契約でない委託契約	件 千円	
	指定管理業務（非公募）	1 施設 175,052 千円	その他市からの収入に繋がるもの		
	随意契約	件 千円			
	その他				
現状分析 (評価に関する観 点の整理)	存在意義	団体の設立目的について（設立目的は達成されてい ないか） <input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 達成しているが、将来課題を抱えている <input type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/>	市及び市民への貢献度について（設置目的に対 する役割を果たしているか） <input type="checkbox"/> 貢献度は低い <input type="checkbox"/> 受益者が一部に限られる <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度は高い <input type="checkbox"/>	市直営事業との整理はできているか（事業の重 複はないか） <input checked="" type="checkbox"/> 整理できている <input type="checkbox"/> 重複する事業がある <input type="checkbox"/> 市の施策に必要な事業を実施している <input type="checkbox"/>	事業活動の代替性について（民間事業者が類似 事業を行えるか） <input type="checkbox"/> 民間でも実施可能である <input type="checkbox"/> 民間では代替できない <input checked="" type="checkbox"/> 課題を整理すれば代替可能 <input type="checkbox"/>
	独立性	団体の自立的経営について（ヒト・コスト面で 自立しているか） <input checked="" type="checkbox"/> 自立性が高い <input type="checkbox"/> 自立性が低い <input type="checkbox"/>	団体独自の経営努力について（コスト面・サー ビス向上など） <input type="checkbox"/> 取り組んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 一層の取り組みが必要 <input type="checkbox"/>	随意契約の状況（競争性・透明性のない随意契 約がないか） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善が必要である <input type="checkbox"/>	課題への取組状況 <input type="checkbox"/> 着実に対応を進めている <input checked="" type="checkbox"/> 対応を進めているが遅れている <input type="checkbox"/> 対応が困難
団体の必要性	当団体が運営する食肉センターは、一般消費者に安心安全な食肉を提供するために必要な施設であり、利用者もほとんどが市内業者であることから市政への貢献度も高いが、と畜という特殊業務を行う施設のため、ノウハウのある民間事業者も一部に限られ、現状として当団体は必要と考える。				
他団体との 統合の可能性	現在県が主体となり、県内食肉センターのあり方検討を実施しているところであり、県内の公的食肉センター（新潟、長岡）の再編に向けて議論している。				
今後の 関与の方向性	<input type="checkbox"/> 関与の拡大 <input type="checkbox"/> 現行通り <input checked="" type="checkbox"/> 関与の縮小 <input type="checkbox"/> 関与の廃止			【左記とした理由】 現在食肉センターのあり方を検討しているが、方向性としては独立採算可能な運営体制を目指すことから、今後は関与が縮小していくものと考えられる。	

# 所管課分析シート

令和5年7月1日 現在

※ 団体の設立目的を再確認し、存在意義・独立性の観点から見直すためのシートです。今後の関与の方向性を整理するために記入してください。

所管課名	財務	部 区	財務	課	担当者名 (連絡先)	堀 (32202)	所管する団体名	(公財)新潟市開発公社			
団体に求める 姿、取り組み	さらなる専門性の向上や安定的な経営基盤の確立に努めていただき、他の民間事業者と切磋琢磨しながら、質の高い市民サービスを提供する。										
市の関与	直接的関与				間節的関与				増減の理由		
	出資、出捐	30,000		千円	事業費補助金			千円			
	派遣、兼務職員	常勤	1	名	非常勤	名	指定管理業務（公募）	53 施設		2,224,495	千円
	運営費補助金			千円	随意契約でない委託契約	1	件	18,312		千円	
	指定管理業務（非公募）	施設		千円	その他市からの収入に繋がるもの						
	随意契約	11	件	249,328	千円						
	その他										
現状分析 (評価に関する観点の整理)	存在意義	団体の設立目的について（設立目的は達成されていないか）		市及び市民への貢献度について（設置目的に対する役割を果たしているか）		市直営事業との整理はできているか（事業の重複はないか）		事業活動の代替性について（民間事業者が類似事業を行えるか）			
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 達成しているが、将来課題を抱えている <input type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 貢献度は低い <input type="checkbox"/> 受益者が一部に限られる <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度は高い <input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 整理できている <input type="checkbox"/> 重複する事業がある <input type="checkbox"/> 市の施策に必要な事業を実施している <input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 民間でも実施可能である <input type="checkbox"/> 民間では代替できない <input type="checkbox"/> 課題を整理すれば代替可能 <input type="checkbox"/>						
現状分析 (評価に関する観点の整理)	独立性	団体の自立的経営について（ヒト・コスト面で自立しているか）		団体独自の経営努力について（コスト面・サービス向上など）		随意契約の状況（競争性・透明性のない随意契約がないか）		課題への取組状況			
		<input checked="" type="checkbox"/> 自立性が高い <input type="checkbox"/> 自立性が低い <input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んでいる <input type="checkbox"/> 一層の取組が必要 <input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善が必要である <input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 着実に対応を進めている <input type="checkbox"/> 対応を進めているが遅れている <input type="checkbox"/> 対応が困難						
団体の必要性	本市の施策と密接に関わるスポーツ施設など専門性の高い施設の指定管理業務や都市緑化等の業務において、行政の担うべき分野を補完・代替するための役割を担っている。										
他団体との統合の可能性	なし										
今後の関与の方向性	<input type="checkbox"/> 関与の拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 関与の縮小 <input type="checkbox"/> 関与の廃止					<b>【左記とした理由】</b> 市直営事業との重複を整理しながら、団体と共に地域社会の活性化を図っていく。					

# 所管課分析シート

令和5年7月1日 現在

※ 団体の設立目的を再確認し、存在意義・独立性の観点から見直すためのシートです。今後の関与の方向性を整理するために記入してください。

所管課名	財務	部 区	用地対策	課	担当者名 (連絡先)	水野 司 (025-226-2325)	所管する団体名	新潟市土地開発公社		
団体に求める 姿、取り組み	公共用地、公用地等の取得、管理、処分を行うことにより、地域の秩序ある整備と住民福祉の増進に寄与することを目的とする。									
市の関与	直接的関与				間節的関与			増減の理由		
	出資、出捐	30,000		千円	事業費補助金	千円				
	派遣、兼務職員	常勤	名	非常勤	11	名	指定管理業務（公募）		施設	千円
	運営費補助金			千円	随意契約でない委託契約	件			千円	
	指定管理業務（非公募）	施設		千円	その他市からの収入に繋がるもの					
	随意契約	件		千円						
	その他									
建物等の無償貸与、使用料減免：新潟市役所本庁舎										
現状分析 (評価に関する観 点の整理)	存在意義	団体の設立目的について（設立目的は達成されていないか） <input checked="" type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 達成しているが、将来課題を抱えている <input type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/>	市及び市民への貢献度について（設置目的に対する役割を果たしているか） <input type="checkbox"/> 貢献度は低い <input type="checkbox"/> 受益者が一部に限られる <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度は高い <input type="checkbox"/>	市直営事業との整理はできているか（事業の重複はないか） <input checked="" type="checkbox"/> 整理できている <input type="checkbox"/> 重複する事業がある <input type="checkbox"/> 市の施策に必要な事業を実施している <input type="checkbox"/>	事業活動の代替性について（民間事業者が類似事業を行えるか） <input type="checkbox"/> 民間でも実施可能である <input checked="" type="checkbox"/> 民間では代替できない <input type="checkbox"/> 課題を整理すれば代替可能 <input type="checkbox"/>					
	独立性	団体の自立的経営について（ヒト・コスト面で自立しているか） <input type="checkbox"/> 自立性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 自立性が低い <input type="checkbox"/>	団体独自の経営努力について（コスト面・サービス向上など） <input checked="" type="checkbox"/> 取り組んでいる <input type="checkbox"/> 一層の取組みが必要 <input type="checkbox"/>	随意契約の状況（競争性・透明性のない随意契約がないか） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善が必要である <input type="checkbox"/>	課題への取組状況 <input checked="" type="checkbox"/> 着実に対応を進めている <input type="checkbox"/> 対応を進めているが遅れている <input type="checkbox"/> 対応が困難					
団体の必要性	長年に渡る地価の下落等から公社を活用した先行取得の必要性が薄れている。									
他団体との 統合の可能性	政令市土地開発公社の約半数が解散しており、新潟市も将来的な解散が表明されていることから、他団体との統合の可能性は無い。									
今後の 関与の方向性	<input type="checkbox"/> 関与の拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 関与の縮小 <input type="checkbox"/> 関与の廃止				<b>【左記とした理由】</b> 将来的な解散に向けて、長期保有地の処分を進めているため。					

# 所管課分析シート

令和5年7月1日 現在

※ 団体の設立目的を再確認し、存在意義・独立性の観点から見直すためのシートです。今後の関与の方向性を整理するために記入してください。

所管課名	北 区 産業振興課 課			担当者名 (連絡先)	小山 和也	所管する団体名	株式会社 まちづくり豊栄	
団体に求める 姿、取り組み	取り巻く環境・時代の変化に対応し、行政や商工観光関係団体、大学、地域との調整を行い、北区の地域拠点としての機能を充実させるまちなか活性化事業の中心となる役割りを担う団体となってほしい。							
市の関与	直接的関与			間節的関与			増減の理由	
	出資、出捐	16,650 千円		事業費補助金	千円			
	派遣、兼務職員	常勤	名 非常勤	名	指定管理業務（公募）	施設		千円
	運営費補助金			千円	随意契約でない委託契約	件		千円
	指定管理業務（非公募）	施設		千円	その他市からの収入に繋がるもの			
	随意契約	1 件	110	千円				
	その他							
現状分析 (評価に関する観点の整理)	存在意義	団体の設立目的について（設立目的は達成されていないか） <input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 達成しているが、将来課題を抱えている <input type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/>	市及び市民への貢献度について（設置目的に対する役割を果たしているか） <input type="checkbox"/> 貢献度は低い <input checked="" type="checkbox"/> 受益者が一部に限られる <input type="checkbox"/> 貢献度は高い <input type="checkbox"/>	市直営事業との整理はできているか（事業の重複はないか） <input type="checkbox"/> 整理できている <input type="checkbox"/> 重複する事業がある <input checked="" type="checkbox"/> 市の施策に必要な事業を実施している <input type="checkbox"/>	事業活動の代替性について（民間事業者が類似事業を行えるか） <input type="checkbox"/> 民間でも実施可能である <input type="checkbox"/> 民間では代替できない <input checked="" type="checkbox"/> 課題を整理すれば代替可能 <input type="checkbox"/>			
	独立性	団体の自立的経営について（ヒト・コスト面で自立しているか） <input checked="" type="checkbox"/> 自立性が高い <input type="checkbox"/> 自立性が低い <input type="checkbox"/>	団体独自の経営努力について（コスト面・サービス向上など） <input checked="" type="checkbox"/> 取り組んでいる <input type="checkbox"/> 一層の取り組みが必要 <input type="checkbox"/>	随意契約の状況（競争性・透明性のない随意契約がないか） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善が必要である <input type="checkbox"/>	課題への取組状況 <input type="checkbox"/> 着実に対応を進めている <input checked="" type="checkbox"/> 対応を進めているが遅れている <input type="checkbox"/> 対応が困難			
団体の必要性	外部環境の変化に応じた会社の在り方や経営体制の見直しを行い、「道の駅豊栄テラス」や販売品目の多様化などの新たな取り組みを進め、改善に向けて動き出している。今後も、まちなか活性化を担う団体として有益な存在であるには、区ビジョンに合わせたまちづくりへ、積極的かつ主体的に参画し、当団体の設立目的に見合った活動を進められる体制を整え、地域の牽引役となることに期待したい。							
他団体との統合の可能性	第3セクターで収益のあがっている事業と不採算事業を合わせ持ってまちづくりに対する活動を行っており、統合可能な団体、法人は見当たらない。							
今後の関与の方向性	<input type="checkbox"/> 関与の拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 関与の縮小 <input type="checkbox"/> 関与の廃止			【左記とした理由】 区ビジョンにおける交流人口の拡大、商業の活性化等の実施主体となり、商工会や地域団体と連携して賑わいづくりを行う組織の中核となるよう、これまで同様に関わっていく。				



# 所管課分析シート

令和5年7月1日 現在

※ 団体の設立目的を再確認し、存在意義・独立性の観点から見直すためのシートです。今後の関与の方向性を整理するために記入してください。

所管課名	秋葉 区 地域総務 課	担当者名 (連絡先)	瀬野 (5140)	所管する団体名	株式会社 エフエム新津
団体に求める 姿、取り組み	住民参加による地域に密着した情報を提供することにより、「地域の振興」「公共の福祉増進」「地域の防災」に寄与していただきたい。とりわけ「地域の防災」機能に重点を置き、住民生活の安全性の確保に役立てることを期待したい。				
市の関与	直接的関与		間節的関与		増減の理由
	出資、出捐	39,000 千円	事業費補助金	0 千円	
	派遣、兼務職員	常勤 0 名 非常勤 0 名	指定管理業務（公募）	0 施設 0 千円	
	運営費補助金	0 千円	随意契約でない委託契約	0 件 0 千円	
	指定管理業務（非公募）	0 施設 0 千円	その他市からの収入に繋がるもの		
	随意契約	21 件 20,889 千円	なし		
	その他				
現状分析 (評価に関する観 点の整理)	存在意義	団体の設立目的について（設立目的は達成されてい ないか） <input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 達成しているが、将来課題を抱えている <input type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/>	市及び市民への貢献度について（設置目的に対 する役割を果たしているか） <input type="checkbox"/> 貢献度は低い <input type="checkbox"/> 受益者が一部に限られる <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度は高い <input type="checkbox"/>	市直営事業との整理はできているか（事業の重 複はないか） <input type="checkbox"/> 整理できている <input type="checkbox"/> 重複する事業がある <input checked="" type="checkbox"/> 市の施策に必要な事業を実施している <input type="checkbox"/>	事業活動の代替性について（民間事業者が類似 事業を行えるか） <input type="checkbox"/> 民間でも実施可能である <input checked="" type="checkbox"/> 民間では代替できない <input type="checkbox"/> 課題を整理すれば代替可能 <input type="checkbox"/>
	独立性	団体の自立的経営について（ヒト・コスト面で 自立しているか） <input type="checkbox"/> 自立性が高い <input type="checkbox"/> 自立性が低い <input checked="" type="checkbox"/> 財務面では自立性は低い が、総合的な経営面では自立している	団体独自の経営努力について（コスト面・サー ビス向上など） <input checked="" type="checkbox"/> 取り組んでいる <input type="checkbox"/> 一層の取り組みが必要 <input type="checkbox"/>	随意契約の状況（競争性・透明性のない随意契 約がないか） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善が必要である <input type="checkbox"/>	課題への取組状況 <input checked="" type="checkbox"/> 着実に対応を進めている <input type="checkbox"/> 対応を進めているが遅れている <input type="checkbox"/> 対応が困難
団体の必要性	簡易性・迅速性・同報性といった特性を持つラジオに加え、インターネットの普及に対応した形で、秋葉区に特化した行政情報を区民に対して提供できる唯一の放送局である。特に災害・防災情報の発信局として、その役割と果たす期待は高い。				
他団体との 統合の可能性	緊急時における秋葉区に特化した密度の高い災害・防災情報の放送、および平時における秋葉区を中心とした地域活性化に貢献できる放送局であれば可能と考える。				
今後の 関与の方向性	<input type="checkbox"/> 関与の拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 関与の縮小 <input type="checkbox"/> 関与の廃止			【左記とした理由】 団体が抱える課題の解決に向け、引き続き情報共有や意見交換を行い、より地域に密着した行政情報や災害・防災情報を提供できるよう支援することで、区民の生活の安全確保につなげていく。	

# 所管課分析シート

令和5年7月1日 現在

※ 団体の設立目的を再確認し、存在意義・独立性の観点から見直すためのシートです。今後の関与の方向性を整理するために記入してください。

所管課名	南 部 区 産業振興 課	担当者名 (連絡先)	山田 (6501)	所管する団体名	公益社団法人 新潟市南区農業振興公社
団体に求める姿、取り組み	南区地域農業の経営構造の改善、経営体及び担い手の確保育成、農産物のブランド化、環境保全型農業の実践等を推進し、もって南区地域の活性化及び地域農業の持続的発展に寄与する。				
市の関与 (令和3年度)	直接的関与		間節的関与		増減の理由
	出資、出捐	6,000 千円	事業費補助金	千円	
	派遣、兼務職員	常勤 名 非常勤 2 名	指定管理業務 (公募)	施設 千円	
	運営費補助金	1,870 千円	随意契約でない委託契約	件 千円	
	指定管理業務 (非公募)	施設 千円	その他市からの収入に繋がるもの		
	随意契約	1 件 1,225 千円			
	その他				
現状分析 (評価に関する観点の整理)	存在意義	団体の設立目的について (設立目的は達成されていないか) <input checked="" type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 達成しているが、将来課題を抱えている <input type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/>	市及び市民への貢献度について (設置目的に対する役割を果たしているか) <input type="checkbox"/> 貢献度は低い <input type="checkbox"/> 受益者が一部に限られる <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度は高い <input type="checkbox"/>	市直営事業との整理はできているか (事業の重複はないか) <input checked="" type="checkbox"/> 整理できている <input type="checkbox"/> 重複する事業がある <input type="checkbox"/> 市の施策に必要な事業を実施している <input type="checkbox"/>	事業活動の代替性について (民間事業者が類似事業を行えるか) <input type="checkbox"/> 民間でも実施可能である <input checked="" type="checkbox"/> 民間では代替できない <input type="checkbox"/> 課題を整理すれば代替可能 <input type="checkbox"/>
	独立性	団体の自立的経営について (ヒト・コスト面で自立しているか) <input checked="" type="checkbox"/> 自立性が高い <input type="checkbox"/> 自立性が低い <input type="checkbox"/>	団体独自の経営努力について (コスト面・サービス向上など) <input checked="" type="checkbox"/> 取り組んでいる <input type="checkbox"/> 一層の取り組みが必要 <input type="checkbox"/>	随意契約の状況 (競争性・透明性のない随意契約がないか) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善が必要である <input type="checkbox"/>	課題への取組状況 <input type="checkbox"/> 着実に対応を進めている <input checked="" type="checkbox"/> 対応を進めているが遅れている <input type="checkbox"/> 対応が困難
団体の必要性	果樹パート事業など、県内でも有数の果樹産地である南区特有の課題に対応するために、市ではできない部分をカバーしており団体の必要性は高い。				
他団体との統合の可能性	なし				
今後の関与の方向性	<input type="checkbox"/> 関与の拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 関与の縮小 <input type="checkbox"/> 関与の廃止			【左記とした理由】 一昨年度公社の解散が取りざたされた中で、他区のように農業振興協議会を設置しても引き継がない公社事業があることがあぶりだされ、現行通り公社存続となったため。	

# 所管課分析シート

令和5年7月1日 現在

※ 団体の設立目的を再確認し、存在意義・独立性の観点から見直すためのシートです。今後の関与の方向性を整理するために記入してください。

所管課名	水道局総務	部 区	総務	課	担当者名 (連絡先)	福田 圭佑 (025-232-7314)	所管する団体名	公益財団法人 新潟水道サービス		
団体に求める 姿、取り組み	水道事業に関する公益法人として、市民の目の届きにくい給水装置の診断・調査や水道施設の見学説明会などの知識の醸成事業等、新潟市民が安心して水道を使えるためのサポート事業を展開していくことに期待したい。									
市の関与	直接的関与				間節的関与			増減の理由 事業費補助金は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、浄水場施設等を巡るバスツアーを延期したことにより交付されていない。		
	出資、出捐	1,800		千円	事業費補助金	千円				
	派遣、兼務職員	常勤	1	名	非常勤	名	指定管理業務（公募）		施設	千円
	運営費補助金			千円	随意契約でない委託契約	件			千円	
	指定管理業務（非公募）	施設		千円	その他市からの収入に繋がるもの					
	随意契約	7	件	311,536	千円					
	その他									
現状分析 (評価に関する観点の整理)	存在意義	団体の設立目的について（設立目的は達成されていないか） <input checked="" type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 達成しているが、将来課題を抱えている <input type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/>	市及び市民への貢献度について（設置目的に対する役割を果たしているか） <input type="checkbox"/> 貢献度は低い <input type="checkbox"/> 受益者が一部に限られる <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度は高い <input type="checkbox"/>	市直営事業との整理はできているか（事業の重複はないか） <input checked="" type="checkbox"/> 整理できている <input type="checkbox"/> 重複する事業がある <input type="checkbox"/> 市の施策に必要な事業を実施している <input type="checkbox"/>	事業活動の代替性について（民間事業者が類似事業を行えるか） <input type="checkbox"/> 民間でも実施可能である <input checked="" type="checkbox"/> 民間では代替できない <input type="checkbox"/> 課題を整理すれば代替可能 <input type="checkbox"/>					
	独立性	団体の自立的経営について（ヒト・コスト面で自立しているか） <input type="checkbox"/> 自立性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 自立性が低い <input type="checkbox"/>	団体独自の経営努力について（コスト面・サービス向上など） <input checked="" type="checkbox"/> 取り組んでいる <input type="checkbox"/> 一層の取り組みが必要 <input type="checkbox"/>	随意契約の状況（競争性・透明性のない随意契約がないか） <input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善が必要である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を進めている	課題への取組状況 <input checked="" type="checkbox"/> 着実に対応を進めている <input type="checkbox"/> 対応を進めているが遅れている <input type="checkbox"/> 対応が困難					
団体の必要性	当団体は、水道局の合理的な運営に協力し、市民福祉の向上に寄与することを目的に設立され、水道局の準コア業務の多くを担っており、今後も、水道局の事業を補完し、公益性の高いサービスを提供できるものと考えられる。									
他団体との統合の可能性	なし。									
今後の関与の方向性	<input type="checkbox"/> 関与の拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 関与の縮小 <input type="checkbox"/> 関与の廃止				<b>【左記とした理由】</b> 市民が安心して水道を使えるよう支援し、文化的な市民生活の維持向上に寄与するためには、団体の円滑かつ計画的な業務執行が求められることから、市の関与は必要である。					